

R5年度 3学期 始業式 校長講話

みなさん、新年あけましておめでとうございます。新しい年、令和6年、2024年がスタートしました。この冬休みはどうでしたか。楽しく元気に過ごすことはできましたか。宿題やお勉強も頑張りましたか。夜更かししたりしていませんか。校長先生は、みなさんと一緒に第3学期の始業式を迎えられたことを心よりうれしく思います。

さて、新年早々に能登半島で大きな地震が起こりました。29年前に震災を経験した私たちにとって、決して他人ごとではありません。お亡くなりになった方々のご冥福をお祈りするとともに、被災地域の方々の安全の確保を強く願います。来週、地震避難訓練を予定しています。いつでも起こってもおかしくないという気持ちをもって、出来る限りのことを行い災害に備えましょう。

さて、3学期は1年間の中で一番短い学期ではありますが、3か月後の4月1日に、6年生は中学生という新たな道に進んでいます。1～5年生も一つ学年があがります。1年生は2年生に、5年生は6年生にそれぞれなります。そのことを意識してもらいたいです。そのためにも、「3つのあを大切に」のうち、特に「あたりまえ」、すべきことをきちんとすることが大事になります。良いことと悪いことの判断をしっかりとし、お友達を大切にし、どういう自分でありたいかをしっかりと考え、それに近づけるよう、この3学期を充実したものにしてください。みなさんもぜひ、いろいろなことに挑戦して、さらに力をつけ、たくましく、しなやかに、ぐんぐん成長してもらいたいと思います。まずはやってみる、ということが大事です。そして、ここにいるみんなで力を集めて、3学期はこれまで以上にもっともっと楽しい学期になるように、みなさんで力を合わせて頑張っていきましょう。

これで、校長先生のお話を終わります。3学期も一緒に頑張っていきましょう。